

古きよき見た目と最新の着心地を兼備した
オンリープレミオのスーツ

今のヴィンテージには 表と裏がある

クラシックな色柄が人気と一口にいても、なんでもいいわけではありません。

われわれが選ぶべきは“表”はヴィンテージな顔つきでありながら、

“裏”には最新の着心地を備えている一着。

そんなスーツやジャケットがずらりと揃うのがオンリープレミオです。

Still Photograph / Tetsuya Niikura(SIGND) Model Photograph / Masayuki Ichinose(W)
Styling / Eiji Ishikawa(TABLE ROCK STUDIO) Hair & Make-up / Takuya Baba(SEPT)
Model / Naoki(INDIGO) Text / Kei Takegawa Design / mashroom design Edit / Daisuke Fujikura

●オンリー ☎0120・945・045 <http://only.co.jp/>

表

表情は
雰囲気のある
ヴィンテージ顔

イタリアの生地メーカーが
全面的にバックアップ



オンリープレミオのファブリックはすべて、オンリーが懇意にしているイタリアの生地メーカーの倉庫に保管されているアーカイブより、60～70年代の生地を厳選。細番手の糸で正確にトレースしています。これによりクラシック顔なのに軽やかな着心地の実現に成功したのです。多くは織リネームも一から作ってもらっています。

往年の雰囲気据え置きで
モダンにブラッシュアップ

ヴィンテージ風味溢れる不均一なカラードストライプ。ローブドシヨルダー&ハイゴージでシャープなフロントカットを描く、男らしいシルエット。古きよきスーツを彷彿させる表情ですが、はおればわかるモダンな一着です。キモはコンパクトなシルエットと軽やかな着心地にあり。4万8000円〈オンリー プレミオ/オンリー〉

裏

軽くしなやかな
作りで着心地よし

芯地を使わない、
軽量で型くずれしない仕様



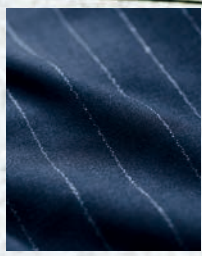
オンリーは、従来のスーツに比べ100グラムの減量に成功した“空”仕様があげられるとおり、内蔵物をトコットンまで削ぎ落としたコンストラクションに定評があります。そんな手腕をオンリープレミオにも遺憾なく発揮。独自に開発した芯地×細番手の生地の合わせ技により、オンリープレミオなら夏でも快適に過ごせます。

着姿も野暮ったく見えない!

目上の人にも 一目置かれるスタイル

ヴィンテージの顔つきをしていながら、実際に着用してみると野暮ったさはありません。細身で今に合うシルエットを採用していることもモダンにこなせるポイントです。とはいえ一風変わった風合いがいわゆるストライプスーツとは印象を変えワンランク上のスタイルに。Vゾーンをネイビーで揃えられることで、たちまちビジネスシーンにふさわしい風格が漂います。スーツ4万8000円、シャツ6800円、ネクタイ7800円、チーフ3800円、ベルト9800円、バッグ1万7000円 (すべてオンリーレミオ/オンリー)

detail



表面感があり、 かつ光沢もある

エグゼクティブな印象が漂うチョークストライプのタッチもさることながら、この生地の魅力はヴィンテージには望むべくもない、透きとおるような光沢にあり。イタリアのドラゴ社のもので、スーパー130を採用しています。しっかりした目つけて耐久性も十二分です。



この春追加したいスーツは 機能性あるヴィンテージ顔

数年来のクラシック人気の背景にあるのは、いうまでもなく雰囲気作れるから。伝統に裏打ちされた色や柄、風合いは、着る人のステータスを一段も二段も上げてくれるのです。その効果は仕事方面にとどまりません。スーツ姿に色気を感じる多くの女性へのアピール力も抜群! ただ単純にお洒落を作るだけではないのです。

トレンドとも相まって昔懐かしいフアブリックがてんこ盛りなわけですがその決定版ともいえるべきスーツがオンリーレミオです。デッドストックと見紛う風格がありますが、それもそのはず。実はこれ、イタリアの生地メーカーに眠るアーカイブをよみがえらせた素材なんです。しかも細番手の糸を一から織ることで、風合いを再現しつつ、今どきの軽やかな着心地も実現。これだけの手間をかけてアンダー5万円とくれば、試さない手はありません。

ヴィンテージスーツは着こなしでワンランク上に!

ヴィンテージな柄を 巧妙にセーブする色使い

スーツに限らず、この春注目されるスタイルがネイビーのワントーンです。これをヴィンテージなパターンに取り込むメリットは、柄のもつアクが抑えられるだけでなく、品も向上するという点に尽きます。それでいて今季的な顔つきが完成するのだから試さない手はありません。モデルはチェンジポケットなどブリティッシュなディテールとイタリアに通じるコンストラクションを掛け合わせた人気のネオブリティッシュ。スーツ4万8000円、シャツ6800円、ネクタイ7800円、チーフ3800円〈すべてオンリープレミオ/オンリー〉その他スタイリスト私物

detail



凹凸がたまらない ウインドウペーン

独特の凹凸がヴィンテージ感溢れるウールは軽やか、かつしなやかでドレープの美しさに定評のあるピエラのファビオ社。1995年創業と後発ながらクラシカルなファブリックの品揃えは高く評価されており、多くのラグジュアリーブランドを虜にしています。



ワントーンで抑えて
今っぽく



柄の色合いを
統一する

クラシックな柄は 柄合わせが定石です

柄物だからといってほかのアイテムを無地でまとめると、かえって悪目立ちしてしまうもの。表面感のあるヴィンテージならなおさらです。柄物は思い切ってパターン・オン・パターンでいくのが正攻法であり、成功すればかつてない華やかさが演出できます。といっても、難しいことはなにもありません。コツはトーンを揃える、この一点です。こちらのモデルもネオブリティッシュで、生地はファビオ社のもの。スーツ4万8000円、シャツ6800円、ネクタイ7800円、タイピン2800円、ベルト9800円、すべてオンリープレミオ/オンリー

detail



節度を意識した 3本ラインの格子

3本のラインで構成したウインドウペーンはチェックが気持ち強めの印象ですが、ワントーンのそれは遠目に見ればビジネスシーンにふさわしい節度がきちんと感じられます。やはりファビオ社のファブリックだけあって、ドレープの美しさは特筆に値します。

風合いが楽しめるのもヴィンテージ

素材感がジャケパンに差をつける

スーツだけでなくジャケットのヴィンテージ顔も今季注目。
なぜならば、気負うことなく試せて、それでいて絶妙にトレンド感を出せるから。
まさに新たに買い足して損のない、ワードローブの大型新人といえます。



ヴィンテージ顔なら より知性が加わる

ミラネーゼたちの定番着こなしである、アズーロ・エ・マローネですが、これまでの茶×青とは趣が少々異なります。それはいうまでもなく、表面感のある素材がもたらす効用でしょう。生地の凹凸が深みのあるブラウンを表現することに成功しています。ジャケット3万8000円、シャツ6800円、ネクタイ7800円、チーフ3800円、パンツ1万2000円、靴1万6000円（すべてオンリープレミオ/オンリー）その他スタイリスト私物

ブラウンに深みを生む立体感

こちらのファブリックは紡績から生地までの一貫生産体制を築く1930年創業のピエラの老舗、フィンテス社のもの。ウール、リネン、シルクの三種混×特殊な織りが生むかつてない素材感とその素材がもたらす絶妙な陰影、そして鮮やかな発色が最大の特徴です。

detail



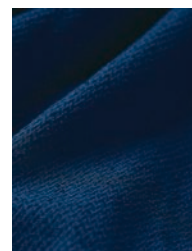
王道のジャケパンには ネップをプラス

ネイビートーンのトップスにグレイのボトム。いわゆるジャケパンスタイルの王道のカラーパレットですが、ご覧のようにネップのジャケットを選ぶだけで、実に新鮮なスタイルが完成しているのがわかりいただけるかと。ワードローブのシャツ&パンツがそのまま使えるうれしい一着。ジャケット3万8000円、シャツ6800円、パンツ1万2000円、ベルト1万3000円（すべてオンリープレミオ/オンリー）その他スタイリスト私物

伸縮性にも富んだコットン

ロンドンオリンピックのイタリア代表のユニフォームにもその生地が使われたという、ピエラの成長株、グロツ社。そのコットン・ファブリックは独特の凹凸がヴィンテージ気分を盛り立ててくれます。伸縮性にも富んでおり、着心地もこのうえなく快適です。

detail



オンリープレミオの単独店舗もオープン

全国のオンリーショップでも購入可能ですが、念願の単独ショップが4月2日（木）日本最大級の駅型商業施設を謳うルクアアイレにオープン。④大阪府大阪市北区梅田3-1-3 ルクアアイレ8F ☎06・6151・1417 営業10:00～21:00



クラシック顔スリーピースなら 攻めのスーツスタイルに

極太のラベルを擁するジャケットにショールカラーのヴェスト、というクラシックを突き詰めたスリーピース。クラシコイタリアをモダンにアップデートしたモデルです。繊細なジオメトリック柄を描くウールコットンは1836年創業の老舗、マルゾット社製。ドレスアップしたい週末におすすめです。5万8000円（オンリープレミオ/オンリー）

